

JACC 比較文化会報

本部事務局：〒731-5193 広島県広島市佐伯区三宅2丁目1-1
 広島工業大学 工学部 環境土木工学科 風早悟史研究室内
 会長室：〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52番1号
 静岡県立大学 国際関係学部 国際言語文化学科 澤田敬人研究室内
 学会HP：http://www.hikakubunka.jp/

《日本比較文化学会第48回全国大会・2026年度国際学術会議のお知らせ》

「学会に行くなら、発表しよう！」

48回全国大会・2026年度国際学術会議実行委員長・関西支部長
 山内 信幸（同志社大学）

早春の候、日本比較文化学会会員の皆様方、ますますご活躍のことと存じます。標記の大会が、2026年5月23日（土）に同志社大学今出川キャンパス「良心館」で開催されます。プログラムの詳細は、次頁掲載の記事でご確認ください。（役員の皆様におかれましては、前日の午後、同志社大学今出川キャンパス「寒梅館」6Fの「大会議室」で、編集委員会と理事会が開催されますので、ご予定ください。）

今回のシンポジウムのテーマは、「次世代の、次世代による、次世代のための比較文化研究」ということで、長老や中堅、若手の会員の先生方から、組織としてあるいは個人として、また、研究面や教育面、さらには、運営面からの多くの提言や振り返りをいただき、本学会がさらなる発展を遂げるための「橋渡し」がスムーズに行われる機会となることを願っています。この巻頭言の表題は、実は、本学会の実質的な創設者で、第3代会長を務められた故芳賀馨先生が、常々、我々会員らに「励まし」としてかけ続けてくださったお言葉です。今一度、会員の皆様方と本学会の原点とも言える「芳賀イズム」を共有すべく、再掲させていただきます。

そのおかげもあって、研究発表につきましては、多くの会員の皆様方からの応募申し込みをいただきました。また、海外の姉妹学会からも、理事の先生方を含め、多くの先生方が参加くださる予定で、名実ともに、「全国大会・国際学術会議」となることを願っております。

学会として、別の意味で大事な「食」と「交流」（昼食と懇親会）のご案内です。**詳細は、4月1日に学会HPの「ニュース」のところにアップしますので、ご確認ください。**当日は、大学の学食もオープンしており、近隣の飲食店も利用可能ですが、希望者には、事前振り込み制で、昼食（幕の内弁当とお茶：1,200円）をご準備いたします。また、懇親会（京の懐石料理+飲み放題プラン：7,000円）につきましても、市内の二条木屋町にある角倉了や山縣有朋ともゆかりのある広大な敷地と名庭園で有名な「がんこ高瀬川二条苑」で開催いたします。こちらについても、事前振り込み制で受付いたします。会場準備の都合上、定員に達し次第、打ち止めとさせていただきますので、ご予約の方は早めに忘れずにお申し込みください。また、当日の参加申し込みも、会場準備の関係上、受け付けることができませんので、悪しからず、ご了承ください。**両件(昼食・懇親会)とも、申し込み締め切りは、2026年4月末日**とさせていただきます。いずれも、関西支部銀行口座の振込み先にご希望の項目の金額をお振込みいただきますよう、お願い申し上げます。

ご承知おきの通り、最近の京都は、ホテルの宿泊代も高騰し、予約がなかなかとりにくい状況が続いているようです。ご来洛のご予定のある皆様方には、ぜひ早めにご対応ください。京都での皆さんとの再会を楽しみにしております。

《日本比較文化学会第 48 回全国大会・2026 年度国際学術会議スケジュール》

48 回全国大会・2026 年度国際学術大会実行委員長（関西支部長）

山内 信幸（同志社大学）

来る 2026 年 5 月 23 日（土）に、京都市の同志社大学（今出川キャンパス）で日本比較文化学会第 48 回全国大会・2026 年度国際学術会議が開催されます。会員の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

開催日程：2026 年 5 月 23 日（土）

会場：同志社大学（今出川キャンパス）

スケジュール：

***大会 5 月 23 日(土)【今出川キャンパス「良心館」1F・4F】**

8:20～ 受付

9:00～9:50 開会式・総会

10:00～11:30 シンポジウム（テーマ：「次世代の、次世代による、次世代のための比較文化研究」）

11:30～12:30 昼食休憩

12:30～14:00 研究発表①

14:00～14:10 休憩

14:10～15:40 研究発表②

15:40～16:00 休憩

16:00～16:50 特別講演 講師：津村 宏臣先生（同志社大学文化情報学部教授）

16:50～17:00 閉会式

17:45～19:45 懇親会（「がんこ高瀬川二条苑」木屋町通二条下ル）

***理事会等関係者会議 5 月 22 日（金）【今出川キャンパス「寒梅館」6F「大会議室」】**

16:00～16:40 編集委員会

16:45～17:45 理事会

18:30～20:30 会長主催海外来賓歓迎会

《支部報告》

北海道支部

***【お知らせ】北海道支部 2025 年度第 1 回研究発表会・北洋大学市民公開講座**

日時：2025 年 10 月 25 日(土) 12:00～16:00

場所：北洋大学（北海道苫小牧市錦西町 3 丁目 2 番 1 号）中講義室 C102（オンライン併用）

プログラム

12:00 開会の辞（福本 達也 北海道支部事務局・北洋大学教授）

支部長（代理）挨拶（西川 祥一 北洋大学学部長）

12:10 講演 (1) 中田 和則（北洋大学教授）・伊藤 華子（日高信用金庫業務部地域貢献課主任）
「地域金融機関の地域振興（ウマ娘による地域活性化）」

13:20 研究発表 (1) オンライン 松家 鮎美（岐阜薬科大学）

「医療系英語プレゼンテーション授業における相互評価と意識変容の実践的考察—多角文化的な思考を育む教育実践として—」

13:50 講演 (2) 黄 美花（北洋大学専任講師）「韓国語でひもとく韓流の言葉と文化」

14:30 研究発表 (2) オンライン 阿部 純（石巻専修大学）・増淵 佑亮（常磐大学）「大学英語授業における学生の地域理解—石巻専修大学の「総合英語演習 I」を事例として—」

15:00 講演 (3) 種石 悠 (北洋大学教授) 「続縄文文化について」

15:30 研究発表 (3) オンライン 馮 一峰 (京都外国語大学) 「中国語の機能範疇 D の欠如について」

16:00 閉会の辞

*** 【お知らせ】北海道支部 2025 年度第 2 回研究発表会・北洋大学市民公開講座**

日時：2026 年 2 月 28 日(土) 13:00～

場所：苫小牧市市民会館 101 号室 (北海道苫小牧市旭町 3 丁目 2 番 2 号)

支部長 奥村 訓代

東北支部

*** 【お知らせ】東北支部総会および研究大会**

日時：2026 年 3 月 14 日 (土)

場所：戦災復興記念館 4 階 研修室 (〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町 2 丁目 12-1)

総会 13:00～ (予定)

研究大会 13:40～17:30 (予定)

ご多用のところとは存じますが、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、プログラム等の詳細につきましては、日本比較文化学会東北支部のウェブページにて随時ご案内いたしますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

支部長 高橋 栄作

関東支部

*** 【報告】第 66 回関東支部例会・関東支部総会 (臨時)**

日時：2025 年 12 月 20 日(土) 13:00～

場所：岐阜聖徳学園大学 3 号館 311/312 教室

プログラム

1. 研究発表

- (1) 山本 貴之 (上智大学大学院) 「移動する祝祭実践—高度なモビリティを有する移民における〈ホーム〉と〈家族〉の再構築—」
- (2) 熊谷 摩耶 (東北福祉大学) 「史料紹介：画家アレグザンダーによる中国に関する未公開のスケッチとその概要」
- (3) 笠原 慎一郎 (昭和女子大学) 「直観的な都合の良い解釈から生まれた文学—ホーソン文学の登場人物たち」
- (4) 野田 晃生 「ワシーリー・エロシェンコの活動」
- (5) 中園 大樹 (慶應義塾大学大学院) 「茶道における“わび”概念の語義史的研究—『万葉集』から『山上宗二記』に至る語義転換の実証的検証—」
- (6) 郭 潔蓉・森下 一成 (東京未来大学) 「カンボジアにおける海外研修の実践報告—多面的フィールドワークによる教育的効果—」
- (7) 中村 友紀 (関東学院大学) 「映画『ノースマン』と『果てしなきスカーレット』:『ハムレット』の受容・翻案の多様性とパターン」

2. 関東支部総会 (臨時)

会則の一部改訂に関する審議を実施し、出席者より賛同を得た。

*** 【お知らせ】第 67 回関東支部例会・2025 年度関東支部総会**

日時：2026 年 3 月 16 日 (土) 13:00～18:00

中部支部

* 【お知らせ】中部支部 令和7年度例会・総会の開催について

日時：2026（令和8）年3月21日（土）10:00～16:30（予定）

場所：ガレソンホール（〒950-0086 新潟市中央区花園1丁目2番2号

コープシティ花園 ガレソン4階）（JR新潟駅から徒歩5分）

内容：基調講演、自由研究発表、総会

皆様のご参加を心よりお待ちしております。中部支部の行事は、これまで東海地方での開催が多くなっておりましたが、今回は新潟での開催となります。中部支部以外の会員の皆様のご参加も歓迎いたします。

支部長 樋口 謙一郎

関西支部

* 【報告】関西支部 10月例会

日時：2025年10月25日（土）13:30～16:55

場所：同志社大学今出川キャンパス 寧静館 N35 教室

プログラム

1. 研究発表（13:30～15:45）

- (1) 井原 彩樺（同志社大学大学院）・山内 信幸（同志社大学）「助詞「は」の上位意味項目の再検討—「談話法的条件」に着目して—」
- (2) 山本 茉莉（びわこ学院大学）・山内 信幸（同志社大学）「小説・インタビュー・エッセイにおける時間の it の指示性と談話的役割の比較—共起動詞と時間的话题の遷移に着目して—」
- (3) Christopher Connelly（京都橘大学）「Bridging the Gap: Sustaining English Proficiency After Study Abroad」
- (4) 佐古 恵里香（流通科学大学）「多変量分散分析による初年次留学生 AI 活用意識の類型化」

2. 講演（16:00～16:50）

河原 宣子先生（京都橘大学看護学部教授・副学長）「異文化との出逢い—ウズベキスタンで考えたこと—」

3. 閉会（16:50～16:55）

* 【報告】関西・中国四国・九州3支部合同例会

日時：2025年12月6日（土）13:00～17:30

場所：同志社大学今出川キャンパス 寧静館 N34 教室 N35 教室

プログラム

1. 研究発表（13:00～16:30）

・（寧静館 N34 番教室）

- (1) 龐 朝霞（奈良女子大学大学院）「実施主体と制度設計の相違からみる日中両国のコミュニティ防災の比較分析」
- (2) 閻 正昊（広島大学大学院）「『満洲』文化批評における抵抗の一側面—加納三郎『満洲文化のために』をめぐって—」
- (3) 馬 叢慧（下関市立大学）「中国における点茶の復興と展開—宋代茶文化の再生と流行化をめぐって—」
- (4) 吉松 孝（九州共立大学）「表象装置としての実況—語りの構造と競技特性の関係」
- (5) 岩松 文代（北九州市立大学）「西欧の異国趣味と日本の竹文化の交流史—19世紀後半から20世紀初頭の万国博覧会の竹展示を中心に—」

- (6) 林 裕二 (西南女学院大学) 「万葉集から英訳万葉集 (1940) への選歌—壬申の乱に関わる歌の考察—」
・ (寧静館 N35 番教室)
- (1) ホメンコ ナタリア (筑波大学大学院) 「村上春樹『騎士団長殺し』における妻の帰還と新しい家族の誕生—時代背景との関連をめぐって—」
- (2) 榎木 幹人 (東北大学大学院) 「コーパスを用いた古典日本語における移動動詞の多義研究—時間義と空間義の比較を中心に—」
- (3) 梶村 知美 (山口県立大学) 「外国人児童と日本人児童の算数文章題における正答傾向の比較分析」
- (4) 大谷 鉄平 (北陸大学) 「原語 boom からみるカタカナ語『ブーム』」
- (5) 西谷 工平 (就実大学) ・中崎崇 (京都橘大学) 「生成 AI 機械翻訳と翻訳曖昧性に関する言語学的—考察—「できた」は could か was able to かそれ以外か—」

2. 講演 (16:10~16:50) (寧静館 N34 番教室)

中川 久公先生 (京都恵美須神社宮司・同志社大学嘱託講師)

「竹の花が咲いた!—120年に一度の奇跡にめぐり合わせて—」

3. 関西支部総会 (16:40~17:20) (寧静館 N34 番教室)

1. 2024 年度会計決算

2. 2025 年度会計予算

3. 支部会則の改訂

4. その他

5. 閉会 (17:20~17:30) (寧静館 N34 番教室)

* 【お知らせ】 関西支部 3 月例会

日時: 2026 年 3 月 7 日 (土)

会場: 同志社大学今出川キャンパス

支部長 山内 信幸

中国・四国支部

* 【報告】 2025 年度中国・四国支部研究発表会

日時: 2025 年 11 月 15 日 (土) 13:00~16:30

開催形態: Zoom (事前登録) によるオンライン開催

プログラム

1. 研究発表

- (1) 望月 裕道 (広島大学大学院) 「峠三吉の詩とアダプテーション—大木正夫の『グランドカンタータ 人間をかえせ』と岩瀬よしのりの『構成詩曲にんげんをかえせ』を中心に—」
- (2) 周 莉荀 (広島大学大学院) 「言語学における「コスト」概念に関する研究」
- (3) 董 航 (環太平洋大学) 「貝原益軒における勧善及び勧孝実践—『大和俗訓』にみる善書受容を中心に—」
- (4) 栢山 剛 (国立都城工業高等専門学校) 「ポツダム宣言受諾後における重光葵の政治外交政策—巢鴨拘置所出所後の政治活動とその背景を中心に—」
- (5) 松家 鮎美 (岐阜薬科大学) 「英語の多様性と文化的背景の理解—大学初年次における Exploratory Practice の取り組み—」
- (6) 上杉 裕子 (広島県公立大学法人叡啓大学) 「再生か逃走か—Sylvia Plath 作品における越境としての心の旅路—Rebirth or Escape? Inner Journeys as Acts of Transcendence in the Works of Sylvia Plath」

* 【お知らせ】

2025年度中国・四国支部総会を2026年3月17日(火)に予定しています。メールアドレスのご登録のない方(今年度一度も支部からのメール受信のない方)はご連絡いただければ幸いです(登録済でもシステムに弾かれるケースがあります)。

Email: garagonokaoka あつとまーく icloud.com (あつとまーくを @に置き換えてください)

〒760-8522 高松市幸町 1-1 香川大学教育学部 轟木研究室内 日本比較文化学会中国・四国支部事務局
支部長 轟木 靖子

九州支部

*【報告】第38回九州支部大会

日時: 2026年1月24日(土) 13:00~17:00

場所: 鹿児島国際大学(鹿児島市)

プログラム

1. 研究発表

- (1) 岩松 文代(北九州市立大学)「菅原道真と『竹取物語』」
- (2) 橋本 恵子(福岡工業大学短期大学部)・飯田 和敏(立命館大学)「計量テキスト分析を用いた「クリエイター育成を目指した教育実践」の考察—福岡工業大学短期大学部FD研修会の言語データを基に—」
- (3) 大谷 鉄平(北陸大学)「「流行」を意味するカタカナ語と原語について—「トレンド」と、trend と fashion の場合—」
- (4) 趙 恩智(沖縄キリスト教学院大学)「朝鮮時代の刑法と国際関係」
- (5) 吉松 孝(九州共立大学)「テレビ放送における信頼侵食的慣行(TEPs)と視聴者信頼低下(EAT)モデルの提起と検討」

*【お知らせ】

2026年度の九州支部大会は西南女学院大学(北九州市)、関西・中国四国・九州3支部合同研究会は沖縄県総合福祉センター(那覇市)で開催予定です。開催時期は未定です。

支部長 八尋 春海

《事務局からのお知らせ》

事務局長 風早 悟史

○会員情報更新のお願い: 住所不明により学会誌や会報をお届けできない会員の方がいらっしゃいます。就職、転勤等によるお引越しの際には、忘れずに会員調査書(=入会申込書)に新情報をご記入の上、会員調査書送付先アドレスまでお送りください。なお会員調査書は学会ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

〈日本比較文化学会ウェブサイト 入会・会員情報変更〉 https://hikakubunka.jp/?page_id=97

〈入会申込書・会員調査書送付先〉

あゆみコーポレーション(業務委託先) hikakubunka [アットマーク] ayoume.jp

○会費納入のお願い: 会費の納入にいつもご協力いただき感謝いたします。2年以上未納(学生会員については1年以上)の場合には会員資格を失うこととなりますのでご注意ください。

〈会費振込情報〉 郵便振替口座: 02570-6-8921

加入者名: 日本比較文化学会

振り込みの際には、所属支部と何年度分の会費であることを明記してください。